

令和4度 長岡高校スーパーサイエンスハイスクール

名 称	SSRI 「課題研究基礎」 発表会 SSRA 「課題研究 A 」 中間発表会
期 日	令和5年3月17日(金) 1, 2限(8:50~10:40)・・・理数科 2~4限(9:50~12:40)・・・普通科
会 場	本校1年生各教室
対 象	1年生全員(普通科・理数科)
目 的	<ul style="list-style-type: none"> “仮説を立てて、実験を行い、レポートにまとめ、発表する“という科学研究のプロセスを体験する。 理数科は、来年度の課題研究に向けて研究の方向性や、今後の展望について発表する。
内 容	<p>○普通科は10月から物理・化学・生物・地学・数学の各分野に分かれ行ってきた課題研究の成果をまとめ、各班による発表を行った。10月から、オリエンテーション1時間および2時間続きの授業を6回実施。今回はその内容をまとめ、各クラス10~11班の発表を行った。</p> <p>○理数科サイエンスコースは1学年理数科教室の2会場に分かれ、各班の調べた内容とこれからの研究方針を発表した。メディカルコースはPC教室にて、研究の中間発表を行った。いずれのコースも活発な質疑応答が行われた。</p>



発表の様子(普通科)



発表の様子(理数科・サイエンスコース)



発表の様子(理数科・メディカルコース)

アンケート 評価	<p>発表会の後、17の項目について自己評価を行った。その中で自分に最もよくあてはまると答えたのは、</p> <p>「ほかのメンバーと協力できた。」91.7%</p> <p>「自主的・意欲的に取り組んだ。」87.7%</p> <p>「課題を見つけ、探究した。」84.4%</p> <p>の順だった。</p> <p>また、自分にどのような力がついたと思うか、の問いには上から、</p> <p>①「チームワークを活用する力」</p> <p>②「ものごとに対する好奇心をもつ力」</p> <p>③「論理的に思考する力」</p> <p>となった。</p> <p>科学に対する興味・感心はこの授業の前と比べてどう変わりましたか？の問いには、89.9%の生徒が「上がった」と答えた。</p>
感想など	<ul style="list-style-type: none"> ・同じチームの仲間と題材を決めて、実験方法や評価方法などを、考えられたので良かったです。これからもこの経験を生かして様々な事にチャレンジしていきたいです。 ・課題を見つけるのがとても難しくたくさん悩んだが自分たちですすんで研究したいと思う課題に取り組めてよかった。実験の目的などを考えてこれから研究していきたい ・認知症についてもっと知りたくなりました。図書室で本を借りたりインターネットで調べたりできて意欲的に情報収集しました。もっと分かりやすいスライドが作りたかったです。 ・最初は課題が決まらなかったり実験方法が確立しなかったりしたけど、班のメンバーと協力して最後までできたので良かったです。1人では難しいことも複数人で取り組めたので楽しかったです。 ・本当にとっても楽しく意欲的に行えた。みかんを甘くするための方法はいろいろあり、糖度で見ると今回のような結果になるが、「甘い」は糖度以外の要素もあって成り立っていると思う。また味の感じ方は人それぞれなので自分の好きなように食べるべきだと思う。 <p>生物班内で発表した時に出てきた改善点を直し切ることができなかった。より正確な実験結果のために必要だと思う。いい雰囲気ですぐ最初から最後までできてよかった。</p>